

番号	6 - 11	申請者	副看護師長 勝木 信敬
【審査申請課題】 後弓反張にて頭部に褥瘡発生した終末期重症心身障害者へのケアを振り返る			
【審査課題の概要】 亜急性硬化性全脳炎で25歳より入院していた終末期患者A氏。左側臥位での酸素化の低下、全身性の浮腫、緊張時の発汗や関節拘縮・後弓反張など褥瘡における様々な個体要因を有しており、2023年8月に頭部へD3褥瘡が発生した。呼吸状態悪化や血圧変動のため頻回な除圧や創処置が行えない状況の中、A氏の状態に合わせたケア方法を見直したことで、死亡退院となるまで悪化なく経過できた。A氏への褥瘡ケアを振り返り、終末期かつ褥瘡発生リスクが高い重症心身障害者に対しての適切なケアについて振り返る。			
審査結果	承認 (令和6年11月29日)		